

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
情報	情報Ⅰ	2	2	普通	必修	情報Ⅰ Step Forward!(東京書籍)

1 目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。

2 評価の観点

知識・技能	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。
思考・判断・表現	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。
主体的に取り組む態度	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	情報社会 情報デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 情報やメディアとその特性について学ぶ。 コンピュータを使った情報の収集と分析について学ぶ。 コンピュータを使用する際の注意点(情報セキュリティ、情報モラルと個人の責任など)について学ぶ。 検索のコツ、仕事の研究、アイデアの構造化など問題解決をするための様々な方法を実践し、その力を身につける。 <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションとメディア、情報のデジタル化について学ぶ。 文字、音、画像のデジタル表現について学ぶ。 情報デザインやコンテンツ設計について学ぶ。 データ量の見積もり、図解表現、動画編集、Webページの編集など問題解決をするための様々な方法を実践し、その力を身につける。 	
後期	プログラミング ネットワークの活用	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの構成、処理の仕組みについて学ぶ。 プログラミングの仕組みを学び、基本的なプログラミングを習得する。 問題のモデル化、モデル化の活用、シミュレーション、シミュレーションの活用について学ぶ。 作図、動画の分析、表計算ソフトの活用、マイコンボードやPythonの活用など問題解決をするための様々な方法を実践し、その力を身につける。 <ul style="list-style-type: none"> 情報通信ネットワーク、デジタル通信の仕組みについて学ぶ。 様々な情報システム、情報システムの信頼性について学ぶ。 データの活用とデータベース、データの管理、データの収集と種類、データの分析などについて学ぶ。 Webブラウザの利用、Webページの編集、プレゼンテーションソフトの活用など問題解決をするための様々な方法を実践し、その力を身につける。 	

4 学習の留意点

コンピュータの基本操作や活用は習うより自分で操作して慣れることが重要なので、毎時間の授業出席し、地道に取り組み努力することが大切である。